

議会だより

第1回臨時議会

平成十八年第一回西栗倉村議会臨時議会が一月十七日に開催されました。

今議会では、例月出納検査の報告の後、平成十七年度一般会計とレストセクターあわくらんど事業会計の補正予算2件が審議され、いずれも原案どおり可決承認されました。審議の内容は次のとおりです。

村長所信表明(抜粋)

今年度から国道の除雪を県より委託を受けて、少し準備ができていない段階で十二月初旬に大雪に見舞われました。何とかオペレーター等マンパワーをお願いしまして、苦情のない状況をつくっていくよう努めています。幸いに県からの除雪機械の委託も同時におりてきていますので、機動力としては高まっていると思います。今年の冬もまだ半ばですので、色々なご意見を賜りながら住民の皆さんの生活が安心してできるような体制をとって参りたいと考えています。

今、来年度の予算編成のまとめをしている最中です。国の三位一体改革の方向が明確になり、税財源の移譲と補助金等の見直しが進んでいます。岡山県も医療の補助金の割合を下げるという方向を打ち出しており、市町村との交渉の最中です。非常に難しい局面にまた新たにならうかと考えています。西栗倉村のように地域社会の課税客体

の少ない地域については、所得税と住民税の按分割合が多少変わったとしても歳入の増加は見込めません。先日、前総務大臣の片山参院幹事長が、「不交付税団体は今100少々しかないが、それを3、4割に増やして末端の地方交付税は守っていくというスタンスもある。」というお話をされていました。そういう方向にいくことを期待したいと思っています。非常に難しい局面です、全力で当たりたいと考えています。さて本議会ですが、一般会計では十二月に提案しました公有林整備事業の起債総額の枠が増額した関係で、3,000千円追加させて頂いています。また、あわくらんど会計では、企業債を前倒して償還をしようと考えて、12,200千円を追加提案させて頂いています。ご審議賜りますようよろしくお願い申し上げます。

報告

◇例月出納検査報告
(十二月十二日実施分)
(一月十三日実施分)

可決した議案

◇補正予算

◇一般会計(第5号)

補正額 三、〇〇〇千円

予算総額一、八二二、〇五七千円

(公有林整備事業債の借り換え)

◇あわくらんど事業会計(第2号)

資本的支出

補正額 一一、二〇〇千円

(企業債の繰上償還)

西栗倉村の新エネルギービジョンを策定しました!

近年、化石燃料の使用により、エネルギー資源が急激に減っています。また、地球温暖化の影響により、2100年に日本では2~4℃気温が上昇すると予測されています。

村では、村の恵まれた自然環境を守っていくため、化石燃料に頼らない新エネルギー(太陽光発電・風力発電など)の導入を図るための計画を下記の策定委員と役場内の庁内委員で検討を行いました。

第1回策定委員会(平成17年9月20日)

協議事項

- ・西栗倉村地域新エネルギービジョンの概要について
- ・西栗倉村の地域概況について
- ・アンケート調査の内容について

第2回策定委員会(平成17年10月26日)

協議事項

- ・西栗倉村におけるエネルギー消費量について
- ・アンケート調査結果について
- ・西栗倉村に導入し得る新エネルギーについて
- ・省エネルギー行動への取り組みについて

第3回策定委員会(平成17年12月14日)

協議事項

- ・ビジョンの全体像について
- ・基本方針について
- ・重点施策について

第4回策定委員会(平成18年1月23日)

協議事項

- ・ビジョンの最終案について

新エネルギービジョン策定委員

氏名	所属等
吉村 元男	鳥取環境大学 教授
浦島 文男	岡山県地球温暖化防止活動推進員美作地区協議会 事務局長
小谷 啓六	中国電力津山営業所 副所長
村上 啓之	岡山県代表者(岡山県美作県民局地域政策部協議推進室) 副参事
青木 秀樹	西栗倉村議会 議長
金澤 利男	西栗倉村区長会 会長
宮崎 情次	西栗倉村PTA連合会 会長
延東 輝一	西栗倉中学校 校長
井上 磨	西栗倉村森林組合 組合長
草刈 節子	西栗倉村消費生活問題研究協議会 会長
江見 米代	西栗倉村男女共同参画活動推進センター 会長

オブザーバー

所 属
中国経済産業局資源I科科* -環境部 資源I科科* -環境課 独立行政法人新I科科* -産業技術総合開発機構西日本事業管理センター

☆4月号広報で策定内容をまとめた新エネルギービジョン概要版を配布予定です。!!